

グローバルドライブ（3ヵ月決算型） 限定為替ヘッジ

追加型投信／内外／資産複合

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、世界各国の株式や債券などさまざまな資産への分散投資で得られる収益の獲得を目指します。実質外貨建資産については、原則として米ドル売り／円買いの為替取引を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2020年2月19日～2020年8月18日

第25期	決算日：2020年5月18日	
第26期	決算日：2020年8月18日	
第26期末 (2020年8月18日)	基準価額	9,948円
	純資産総額	387百万円
第25期～ 第26期	騰落率	4.5%
	分配金合計	400円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

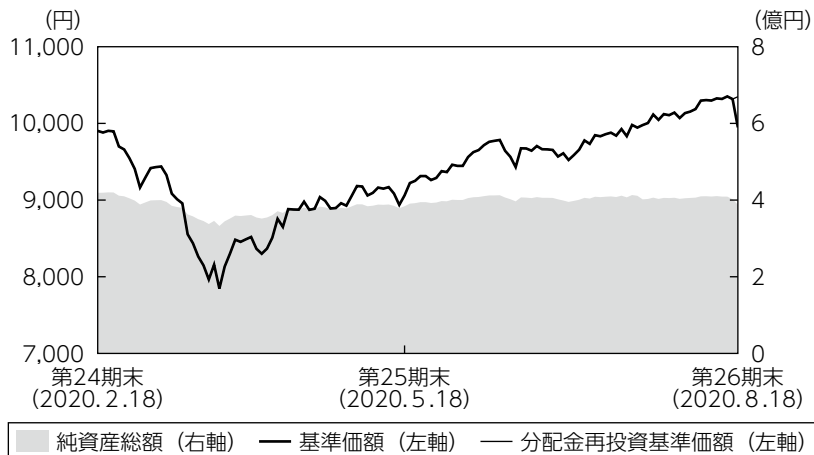
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第25期首： 9,902円
 第26期末： 9,948円
 (既払分配金400円)
 騰落率： 4.5%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

グローバルドライブ・マザーファンドが主として組み入れている「ブラックロック・グローバル・ファンズーグローバル・アロケーション・ファンドークラスX(米ドル建て)」(以下、「アロケーション・ファンド」といいます。)の価格上昇が基準価額値上がりにも寄与しました。他方、当ファンドは米ドル売り/円買いの為替取引を行い為替変動リスクの軽減を図りました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第25期～第26期		項目の概要
	(2020年2月19日～2020年8月18日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	96円	1.030%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,350円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(59)	(0.630)	
(販売会社)	(36)	(0.384)	
(受託会社)	(2)	(0.016)	
(b) その他費用	0	0.003	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(0)	(0.000)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.002)	
合計	97	1.033	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

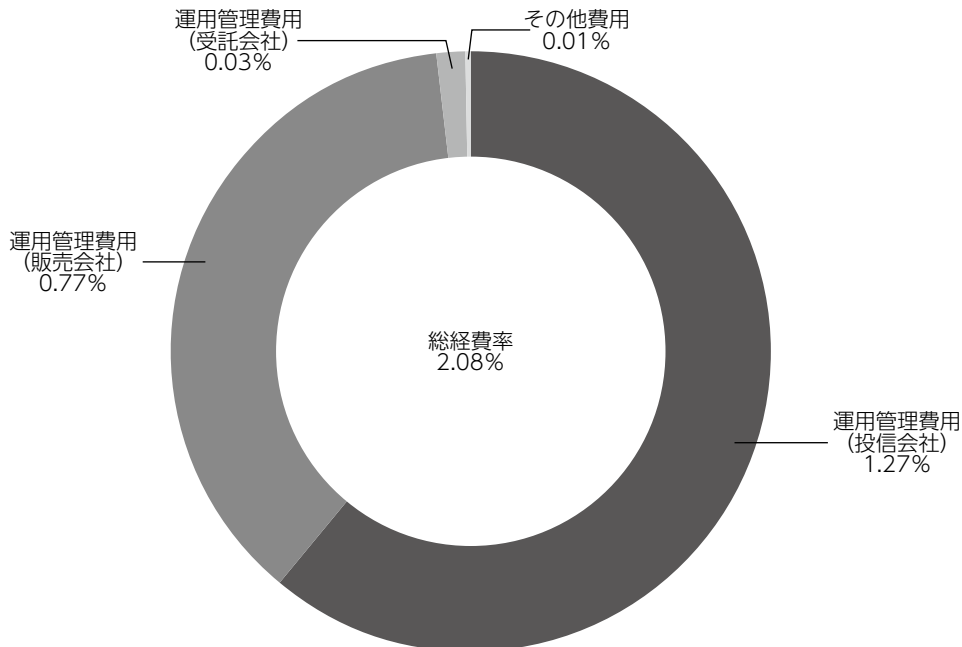
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.08%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

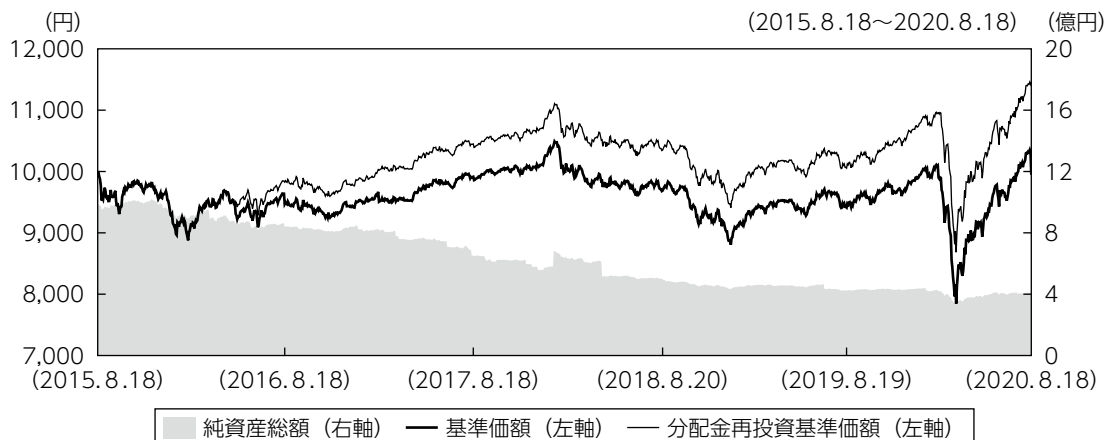
(注4) 委託会社の信託報酬には、グローバルドライブ・マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）の「ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンドークラスX」（以下「アロケーション・ファンド」といいます。）への投資の指図に関する権限の委託を受けた投資顧問会社（ブラックロック・ジャパン株式会社）に対する報酬（当ファンドの信託財産に属する当該マザーファンドの純資産総額に対して年率0.75%（税抜））が含まれます。

マザーファンドを通じて実質的に投資するアロケーション・ファンドでは直接の投資運用会社報酬などはありません。（ただし、当ファンドの委託会社であるアセットマネジメントOne株式会社が受ける報酬から、マザーファンドの投資顧問会社であるブラックロック・ジャパン株式会社に投資顧問報酬が支払われます。そして、その投資顧問報酬から、アロケーション・ファンドの投資運用会社などへの報酬が支払われます。）アロケーション・ファンドの上記報酬制度は変更される場合があります。

(注5) 総経費率の他に、マザーファンドを通じて実質的に投資するアロケーション・ファンドでは年率0.07%の運用管理費用以外の費用が発生しています。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2015年8月18日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2015年8月18日 期首	2016年8月18日 決算日	2017年8月18日 決算日	2018年8月20日 決算日	2019年8月19日 決算日	2020年8月18日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	9,973	9,470	9,914	9,689	9,412	9,948
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	350	150	135	0	750
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△1.5	6.3	△0.9	△2.9	13.9
純資産総額 (百万円)	982	837	652	498	422	387

(注) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

投資環境

世界主要国の株式市場は騰落まちまちとなりました。中国での新型コロナウイルス感染が先進主要国に波及したのに伴い、3月には世界各国でロックダウン（都市封鎖）が実施され、経済活動は停止し株式市場も急落しました。その後、各国による財政・金融緩和策発動が好感され反発に転じました。4月以降、経済活動が徐々に再開するにつれて上昇基調は強まりました。6月には欧州や日本で新型コロナウイルス感染者が再び増加したことなどから、上値の重い展開となりました。

世界主要国の債券市場について、米国中心に長期金利は低下しました。米国では新型コロナウイルス感染拡大による景気悪化懸念を背景に、複数回にわたってF R B（米国連邦準備理事会）が利下げを実施したことから、長・短金利の低下に拍車がかかりました。欧州においてはE C B（欧州中央銀行）の量的緩和策の拡充期待などから、ドイツ国債を中心に長期債利回りに低下圧力がかかりました。

為替市場では、ユーロが値上がりする一方で米ドルや円は弱含みました。米国では株式市場の下落に伴い1ドル=101円台まで急落しましたが、その後の市場の落ち着きにより1ドル=111円台を付ける場面もありました。しかし、米国長・短金利がともに低下したことや、投資家のリスク選好姿勢が弱まったことなどから再び下落傾向となりました。ユーロは、E U共同債の発行により加盟国に資金が分配され景気回復に繋がるといった観測から、期末に向かって堅調に推移しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

マザーファンドへの組入を高位に維持しました。また、米ドル売り／円買いの為替取引を行い、米ドル／円相場の変動による影響の軽減を図りました。

●グローバルドライブ・マザーファンド

主としてアロケーション・ファンドに、また、補助的な位置付けとして、短期米ドル債E T Fに投資を行いました。作成期中はアロケーション・ファンドの組入比率を高位に維持しました。

分配金

収益分配金につきましては基準価額水準・市況動向等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第25期	第26期
	2020年2月19日 ～2020年5月18日	2020年5月19日 ～2020年8月18日
当期分配金（税引前）	－円	400円
対基準価額比率	－%	3.87%
当期の収益	－円	350円
当期の収益以外	－円	49円
翌期繰越分配対象額	89円	40円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、マザーファンドへの組入を高位に維持し、世界各国の株式や債券などさまざまな資産への分散投資で得られる収益の獲得を目指します。また、米ドル売り／円買いの為替取引を行うことで、米ドル建て資産に対する為替変動リスクを軽減するよう調整します。

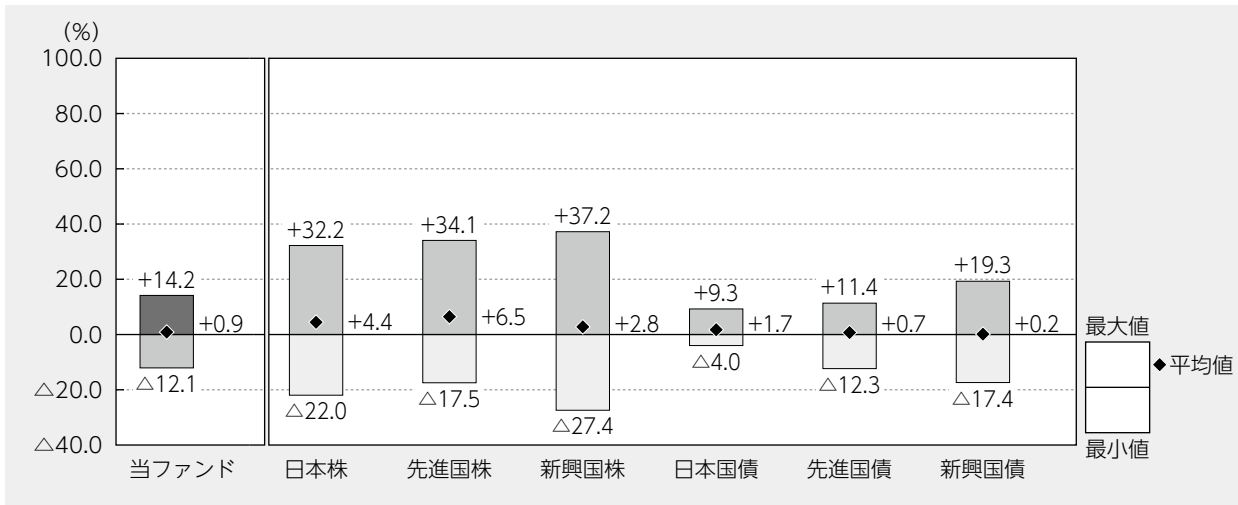
●グローバルドライブ・マザーファンド

引き続き、アロケーション・ファンドの組入比率を高位に維持し、世界各国の株式や債券などさまざまな資産への分散投資で得られる収益の獲得を目指します。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2014年2月24日から2024年2月19日まで。	
運用方針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	グローバルドライブ （3ヵ月決算型） 限定為替ヘッジ	グローバルドライブ・マザーファンド受益証券。
	グローバルドライブ・ マザーファンド	投資信託証券。
運用方法	グローバルドライブ・マザーファンドへの投資を通じて、主としてブラックロック・グローバル・ファンズーグローバル・アロケーション・ファンドークラスX（以下「アロケーション・ファンド」といいます。）米ドル建投資証券に実質的な投資を行い、世界各国の様々な資産への分散投資と為替取引で得られる収益の獲得を目指します。加えて、短期米ドル建債券等を主要投資対象とする上場投資信託証券にも、実質的な投資を行います。アロケーション・ファンドの実質組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。実質外貨建資産については、原則として当ファンドにおいて米ドル売り／円買いの為替取引を行います。	
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合などには、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2015年8月～2020年7月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2020年8月18日現在）

◆組入ファンド等

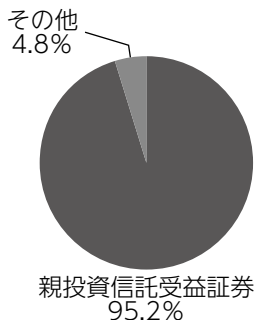
（組入ファンド数：1ファンド）

	第26期末
	2020年8月18日
グローバルドライブ・マザーファンド	95.2%
その他	4.8

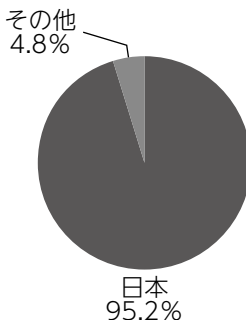
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

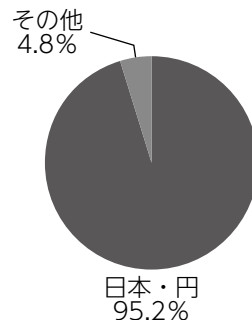
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

（注3）実質外貨建資産については、原則として当ファンドにおいて米ドル売り／円買いの為替取引を行っています。

純資産等

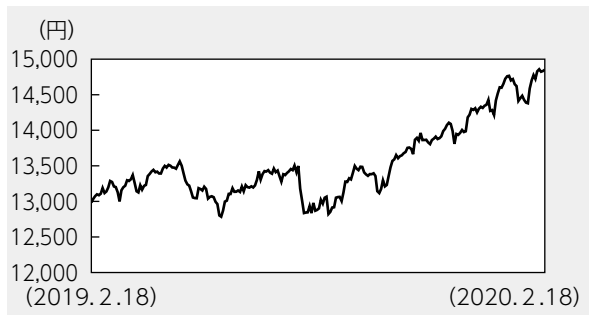
項目	第25期末	第26期末
	2020年5月18日	2020年8月18日
純資産総額	383,913,562円	387,822,709円
受益権総口数	423,682,994口	389,841,257口
1万口当たり基準価額	9,061円	9,948円

（注）当作成期間（第25期～第26期）中における追加設定元本額は1,739,283円、同解約元本額は34,931,035円です。

組入ファンドの概要

【グローバルドライブ・マザーファンド】（計算期間 2019年2月19日～2020年2月18日）

◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券)	0円 (0)	0.001% (0.001)
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)	0.000 (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	0 (0) (0)	0.001 (0.001) (0.000)
合計	0	0.002

期中の平均基準価額は13,553円です。

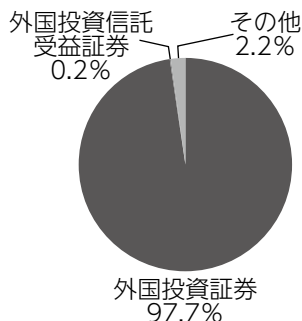
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
ISHARES SHORT TREASURY BOND ETF	アメリカ・ドル	0.2%
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
組入銘柄数	1銘柄	

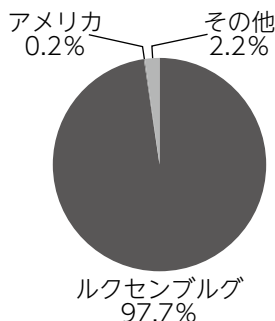
◆組入ファンド等（組入ファンド数：1ファンド）

	当期末 2020年2月18日
ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンド・クラスX米ドル建投資証券	97.7%
その他	2.3

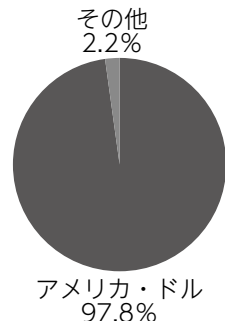
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

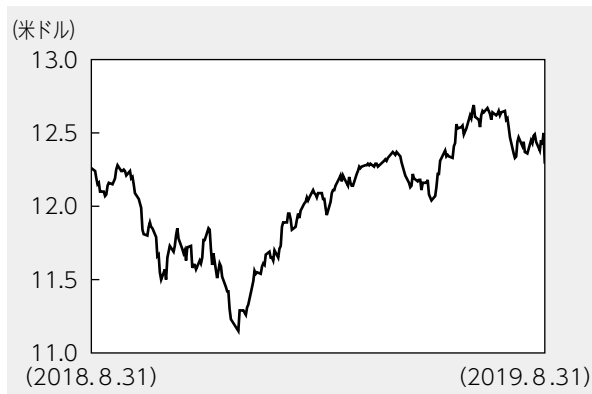
(注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<ご参考>

[ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンドークラスX米ドル建投資証券]（計算期間 2018年9月1日～2019年8月31日）

◆基準価額の推移



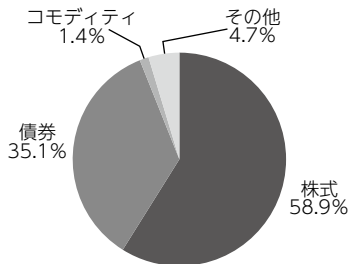
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
TREASURY NOTE 2.375 05/15/2029	アメリカ・ドル	8.8%
TREASURY NOTE 1.75 07/31/2024	アメリカ・ドル	4.7
TREASURY NOTE(CPI) NOTE 0.5 04/15/2024	アメリカ・ドル	2.5
TREASURY NOTE NOTE 1.875 07/31/2026	アメリカ・ドル	2.2
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	1.8
ALPHABET INC CLASS C	アメリカ・ドル	1.7
APPLE INC	アメリカ・ドル	1.4
TREASURY NOTE NOTE 1.875 06/30/2026	アメリカ・ドル	1.2
TREASURY NOTE 3 10/31/2025	アメリカ・ドル	1.1
TREASURY NOTE 1.625 08/15/2029	アメリカ・ドル	1.1
組入銘柄数	745銘柄	

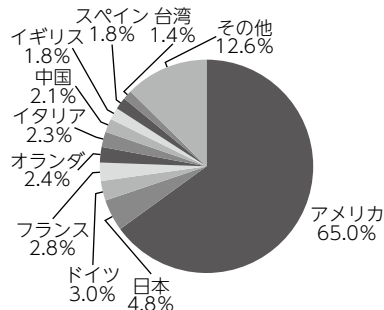
◆1万口当たりの費用明細

費用明細については開示されていないため、掲載しておりません。

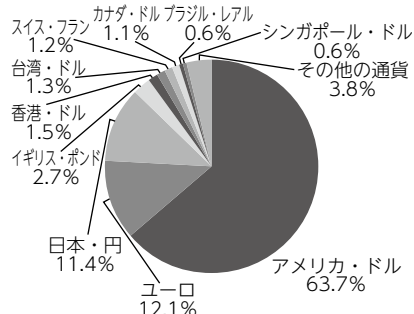
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移はブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンドークラスX米ドル建投資証券の計算期間（決算日が休日の場合は前営業日まで）のもので、分配金を再投資したものととしてアセットマネジメントOneが作成したものです。
- (注2) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分については、ブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンドークラスX米ドル建投資証券の決算日（決算日が休日の場合は前営業日）現在の状況を表示しております。
- (注3) 比率はブラックロック・グローバル・ファンズ・グローバル・アロケーション・ファンドークラスX米ドル建投資証券の純資産総額に対する組入有価証券評価額の割合です。
- (注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は、未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注5) 組入全銘柄に関する詳細な情報については、運用報告書（全体版）に記載されています。
- (注6) 上記の表は、ブラックロックのデータをもとに記載してあります。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

